

令和7年度 定期モニタリング評価表（中間）

施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館 (蹉跎・牧野)	所管部署 (連絡先)	観光にぎわい部文化生涯学習課 (072-841-1409) 教育委員会中央図書館 (050-7105-8110)	令和7年10月実施
-----	-------------------------------	---------------	---	-----------

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目	評価の視点		
1 業務の履行状況	事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。		
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	市民ニーズの把握・対応状況	アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行います。	
	経済性	料金収入や委託料等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。	
	サービス水準	指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。	
	リスクマネジメント	緊急事態発生時や機器・設備故障時等における対応状況や、対応体制・対応方法について確認します。	
2 業務の継続性・安定性	指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。		

施設の概要等			
所在地	枚方市北中振3丁目27-10 枚方市宇山町4-5（牧野北分館）枚方市牧野北町11-1		
設置目的	【生涯学習市民センター】 市民の学習活動及び芸術等の文化活動を支援とともに、地域におけるコミュニティ活動の活性化を促進することにより、市民が生涯にわたって学び続けることのできる環境を醸成し、並びにこれらの活動を通じた市民との協働によるまちづくりを推進する。 【図書館】 図書その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、余暇活動等に資するため、図書館法の規定に基づき図書館を設置する。	主な業務内容	【生涯学習市民センター】 ・生涯学習活動に係る情報の収集及び提供を行うこと。 ・生涯学習活動に係る交流の促進その他生涯学習活動の支援を行うこと。 ・センターの施設及び附属設備を生涯学習活動及び協働によるまちづくりに係る活動の用に供すること。 ・センターの施設等を社会教育法(昭和24年法律第207号)に基づく社会教育事業の用に供すること。 【図書館】 ・教育と文化の発展に係る図書館事業の実施に関する事。 ・読書案内及びレンタルに関する事。 ・図書館資料の選択、貸出し、整理、修理、保存および除籍に関する事。
指定管理期間	令和5年(2023年)4月1日から 令和10年(2028年)3月31日まで		

指定管理者

名称 (JVの場合はグループ名)	さだ・まきの文化創造プロジェクト	代表団体 (JVの場合)	株式会社小学館集英社プロダクション
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	東京都千代田区神田神保町二丁目30番地	構成団体 (JVの場合)	株式会社図書館流通センター 株式会社長谷工コミュニティ

1 業務の履行状況

(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項

評価ポイントごとの評価基準

5 計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4 計画以上の良好な管理運営を行っている。
3 計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2 一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行っている。
1 全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】				
①施設の現状に対する考え方及び将来展望				
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されている（確認事項9）				
・生涯学習施設と総合文化芸術センターの連携を意識した効果的な事業展開	3	・生涯学習施設を日常的に活動・練習の場としている団体に向け、さらなる活動の振興を推進し、総合文化芸術センターでの成果の発表が実現できるように支援していくことを目指します。 総合文化芸術センターで活躍している演者や芸術家にコンタクトをとり、生涯学習施設でも質の高い事業を企画・実施しています。 【さだ】 ・7月和太鼓団体のミニコンサートを実施 定員20人 参加者26人 【牧野】 ・2月初田悦子＆わたなべゆう コンサートを実施予定	3	総合文化芸術センターで活躍している芸術家のコンサートを実施し、生涯学習施設と総合文化芸術センターの連携を意識した効果的な事業展開ができるおり、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

・生涯学習施設と図書館が連携し、生涯の学びを支え、市民同士の交流が生まれるようなサービスを拡充	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2階ロビーには図書館からの情報をお知らせするコーナーを設け、1階図書館内にはセンターで開催するイベントのチラシを配架し、双方の情報を知っていただけるような工夫をしています。 ・8月にセンター・図書館連携事業「夏の映画上映会」を実施しました。冒険映画の上映にちなんで、図書館では冒険に関する書籍を展示しました。 ・8月にセンター・図書館連携事業「さだ納涼怪談2025」を実施しました。図書館内では「こわいはなしのおたのしみぶくろ」を配布、センター2階ロビーでは妖怪の装飾をしてイベントを盛り上げました。また、2階ロビー利用の方に塗っていただいた妖怪ぬり絵で壁の装飾も施しました。 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月にセンター・図書館連携事業「まるごとじゃがいも」を実施しました。北分館の菜園で栽培したじゃがいもを協力しながら収穫し調理することで、市民同士の交流が生まれました。また、じゃがいもに関する絵本の読み聞かせを行いました。定員 8人 参加者 7人 ・8月に子供向け夏休み事業として「イラストで作る、わたしたちの綺麗な海」を実施しました。図書館で所蔵する海洋環境に関する蔵書を参考にし、SDGsについて学びながら海洋保護に関するイラストを作成しました。完成したイラストは2階ロビーに展示し、市民への環境普及活動に貢献しました。 <p>定員 10人 参加者 8人</p>	3	生涯学習施設と図書館が連携し、市民同士の交流が生まれる事業を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・小中学校との連携を図る事業や電子図書館の積極的な利用促進、子どもたちの主体性を重視した体験型・参加型の催しなどを実施し、子どもたちの「生きる力」を育成	3	<p>・学校訪問おはなし会や図書館見学では楽しみながら本や図書館に親しみ、興味を持つてもらえるようプログラムを組んでいます。また、子どもたちが自ら考えて取り組むことができる体験型・参加型の催しを実施しています。</p> <p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月蹉跎西小学校にて「学校訪問おはなし会」を実施しました。 2年生2クラス計53人の児童に本から出題したクイズ大会や、大型絵本の読み聞かせ、おススメ絵本の紹介などを行いました。 ・5月「子どもの日おはなしかいスペシャル」と8月「こわいはなしのおはなしかい」では、プログラムにプロジェクトを使用した電子図書館のリッチコンテンツ上映を入れました。上映後には参加者に「ひらかた電子図書館」の利用案内も行き、電子図書館の積極的な利用促進を行いました。 ・夏休み期間に、子どもたちの主体性を重視した「夏休みの自由研究を応援します！」というタイトルで、親子で参加できるイベントを3件実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> ①7/29健康講座「おなか元気プログラム」定員20人 参加者23人 ②8/5防災講座「考える防災教室」定員16人 参加者17人 ③8/19食育講座「ワイン-飾り切り教室」定員16人 参加者23人 開催した3件のイベント全てに参加してくれた親子もいて、盛況のうちに終えることができました。 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会後などに「大阪・関西万博の見どころガイド」（小学校低学年・高学年・中高生向け）がひらかた電子図書館でも読めるなどを案内して電子図書館の宣伝に努めました。 ・子どもたちが主体的に取り組める参加型・体験型行事を実施しました。 7月「夏休みSDG's工作会 リサイクルで○○できた！」定員20人 参加者11人 8月「こども司書 図書館のおしごと体験」定員4人 参加者3人 	3	学校訪問おはなし会や図書館見学をはじめ、小中学校との連携を図る事業や電子図書館の利用促進などの取り組みは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
・「人」「文化」「未来」をつなぐという3つの視点を土台に、「生涯学習の間口を」「ネットワークを」「可能性を」「未来へ」ひろげる活動	3	<p>・地域活性の発信拠点として、利用者の安全を確保し、安心して活動ができるように館内のレイアウト等を常に見直し、より良い環境を提供しています。</p> <p>・施設の周知・認知度を上げ施設利用につながるように紙媒体やSNSでアプローチしています。また、様々な世代の方に向け興味を持っていただける講座などの事業を展開しています。</p> <p>・枚方市で活動している団体や事業者と連絡を取り合い、活動の場、発表の場としてのセンター利用の案内や事業連携を行っています。</p> <p>8月「さだマルシェ in summer」では近隣の障害者就労施設にお声掛けをし出店をしていただきました。</p> <p>・子供向けの講座を開催し、体験や知識を得る場を提供しています。</p> <p>・枚方市の文化や歴史を継承し広げていくために、有識者による講座を企画・開催しています。</p> <p>・他にも様々な自主事業を展開しています。</p>	3	様々な世代や分野を意識した自主事業を展開し、「生涯学習の間口を」「ネットワークを」「可能性を」「未来へ」ひろげる活動をしており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

②施設運営に関する計画

(ア) 管理経費・管理体制の提案

関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項11）

・管理運営基本方針として、①公正・公平・平等②サービス向上による利用促進③適正な維持管理④諸経費の削減⑤コンプライアンスの徹底⑥環境に配慮した運営⑦地域との良好な関係の構築⑧危機管理・安全管理の徹底⑨個人情報の保護の9つを掲げ、それらに則って運営しているか。	3	<p>・管理基本運営方針に則り運営をしています。</p> <p>①地域住民や施設利用者の多様性を尊重しながら、公平な施設運営を行っています。</p> <p>②利用者の意見や要望は施設運営に反映し、サービス向上に努め施設の利用促進を図っています。</p> <p>③施設・附帯設備及び備品などの適正な管理に努めるとともに、ファシリティ・マネジメントのノウハウを活用し、指定管理期間のみならず中長期的視点を持って施設が有する機能・性能を適正に維持管理します。</p> <p>④効率的・効果的な運営を意識し、経費削減に努めスタッフ全員で取り組んでいます。</p> <p>⑤施設運営に関するあらゆる関係法令を遵守し業務を遂行しています。</p> <p>⑥廃棄物の削減し、省エネルギーに努め環境に配慮した運営を行っています。</p> <p>⑦地域との連携や良好な関係づくりに努めています。</p> <p>⑧日常的に安全管理、点検を行い、危険性を発見次第事前に対策し、事故や怪我の未然防止に努めています。また、危機管理マニュアルを備え、訓練や研修を定期的に行っています。</p> <p>⑨「個人情報の保護に関する法律」「枚方市個人情報保護条例」、代表企業・構成企業で「個人情報保護マニュアル」を設置しており、日々個人情報取り扱いに注意をはらい、安全管理のために必要な適切な措置を講じています。</p> <p>・何か発生した際には速やかに所轄課への報告、連絡、相談を行っています。</p>	3	管理基本運営方針に則った運営をしており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
---	---	--	---	--

・業務繁忙時にも対応できる、適切かつ柔軟な人員配置とサポート体制	3	<ul style="list-style-type: none"> ・さだ・牧野(北分館)の人員を柔軟に配置し、不足することのない体制を構築しています。 ・朝礼時にセンター・図書館の情報(講座等)を共有し、利用者案内をスムーズに行えるよう努めています。 ・緊急時等には近隣地域で指定管理者が運営している公共施設職員のヘルプ・サポート体制にて対応します。 ・牧野で3月実施予定「人形劇フェスティバル」では、本部職員・近隣施設職員のヘルプ・サポートを踏まえ、適切な人員配置を予定しています。 	3	業務繁忙時にも対応できる、適切かつ柔軟な人員配置とサポート体制が構築されており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
----------------------------------	---	--	---	--

(イ) 改善提案（生涯学習市民センター）

生涯学習市民センターの諸室の利用率増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項13）

・利用率の低い諸室の使い方の提案や諸室設置備品の充実	3	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの意見や要望を聞き入れながら、諸室利用につながる備品の入れ替えや新たな設置を検討し充実を図っています。 【さだ】 ・利用率の低い料理室を使用していただくために、昨年度に新調した調理道具や器具の案内ポスターを料理室内や館内掲示板に掲示しています。 【牧野】 ・和室に椅子が欲しいとの要望もあり、腰や膝への負担を軽減し快適にご利用いただけるよう設置をご利用者に喜んでいただいている。 	3	利用率の低い料理室や和室の備品を更新し、周知を図るなど利用率の低い諸室の使い方の提案や諸室設置備品の充実が図られており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・利用率の低い諸室を中心に無料開放の機会を設けて認知度を上げる	3	<ul style="list-style-type: none"> ・利用率の低い諸室の効果的な無料開放を検討しています。 【さだ】 ・8月「ボードゲームを楽しもう！」延べ参加者数9組25人 利用率の低い和室でボードゲームを楽しんでいただくイベントを例年夏休みに開催しています。イベント後もボードゲームをしたいと来館されるグループがあり、諸室の利用をおすすめしました。 ・図書館の休館期間に合わせて保育室を未就学児とその保護者対象に無料開放し、知育玩具で自由に遊んでいただくことを検討しています。天候に関係なく安全に遊んでいただける場所として利用者にアピールしていかないと考えています。 【牧野】 ・学生の定期試験に合わせ勉強スペースとして、夜間時間で利用率の低い和室の無料開放を予定しています。 引き続き利用率の低い他室や時間帯も視野に入れながら開放の仕方を検討します。 	3	利用率の低い諸室の無料開放については下半期に適正に実施されたい。
・諸室利用の少ない夜間等の時間帯に、仕事終わりの方や若者層が興味を持つ事業として「夜間講座」「連続講座」を実施	3	<ul style="list-style-type: none"> 【さだ】 ・定期的に夜の講座を開催しています。仕事帰りの方の参加もみられ、昼の時間帯の講座になかなか参加できない層に喜ばれています。 4月「お味噌汁で健康生活！」定員16人 参加者15人 5月「骨を守るカルシウム講座」定員16人 参加者13人 11月「おうちで楽しいパン作り」実施予定 【牧野】 ・仕事終わりの方でも参加しやすいよう、夜間時間帯に開催しています。開催日を金曜日に実施し参加しやすいよう取り組みをしています。 4月「忙しいあなたの時短家事＆お片付け講座」定員20人 参加者26人 11月「西洋占星術を学ぶ講座」実施予定 	3	夜間に現役世代が興味を持つ講座を実施をしており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。連続講座の開催など生涯学習市民センターの利用が少ない現役世代の市民が定期的に施設を訪れるような講座の展開を検討されたい。
・施設の認知度を高め、施設内情報の積極的な発信	3	<ul style="list-style-type: none"> ・紙媒体で自治体へのチラシ・センターだよりの配布・ホームページやXを運用 ・Youtubeを活用した情報発信 令和7年4月1日～令和7年9月30日 チャンネル登録者127名 視聴回数240回 インプレッション数 約1288 【さだ】 ・近隣自治会へセンターだよりを配布しています。 【牧野】 ・近隣商店会へのイベントポスター配架を依頼しています。 ・Instagram発信と同時にThreadsにもクロス投稿を実施。Facebook、Xにも投稿を行うことで、多様なユーザーにアプローチしています。 	3	紙媒体とオンラインで施設内情報の発信を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

生涯学習市民センターで活動する団体の登録数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項14）

・継続的な学習支援として、団体・サークル発足までのサポート	3	<p>同じ趣味や関心を持つ人々をつなげ、団体活動へ興味を持っていただけのイベントを実施しています。</p> <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月「子どものためのウクレレ入門Vol.3」定員10人 参加者9人 講師として活躍したい人と参加者を繋げ、昨年講座で立ち上げた登録団体の活性化、継続の安定を目指すために開催し支援しています。 <p>【北分館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月「コミュニティカフェ 大人のテーブルゲームの会」定員20人 参加者9人 牧野本館で昨年から活動を始めた団体の活動支援を目的として開催しました。参加者全員が初めて北分館を利用し、北分館の認知度向上にも繋がりました。 	4	昨年立ち上げたサークルを講師としたイベントを実施するなど、サークルが発足したところで支援を終えるのではなく、立ち上げたサークルが軌道に乗り、安定した活動を行うことができるまでのサポートを行っている点について、計画以上の良好な運営を行っていると判断できる。今後も新規サークルの立ち上げまでのサポートのみならず、そのサークルが継続して活動を続けられるような支援を実施されたい。
・登録団体を中心とした学習情報の発信を行い、市民と団体活動者をつなげる取り組み	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の活動者を講師として、活動内容に興味を持っていただけの企画を実施しています。 <p>7月「和太鼓ミニコンサート＆体験会」定員20人 参加者26人 11月「お家で楽しいパン作り」実施予定</p> <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月「まきの文化祭」で登録団体の活動を体験できる「まきの体験フェス！」を行い、ダンス、エイサー、マジック、帯結びといった多様な活動を市民に体験いただきました。 	3	登録団体の活動者を講師とした企画や活動を体験できるイベントを実施し、市民と団体活動者をつなげる取り組みを行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・団体活動の相談窓口を設け、イベント開催のサポート等の実施	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化するイベント内容に柔軟に対応しています。打ち合わせの時間を十分にとり、開催団体のイメージに会ったイベントになるよう全力でサポートしています。 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント実施に伴い団体へのヒアリングを徹底して行い、ご希望に沿ったイベントの実現に努めています。 	3	イベント実施時のサポートを行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・生涯学習施設を利用したことのない方々の視点に立った情報発信	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣の小学校のセンター・図書館見学の際には、施設の利用方法を案内しています。 ・SNSやYouTubeを活用し幅広い地域や年齢層の方々に講座情報等を発信しています。 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSを活用し施設の講座情報や館内装飾等を公開し、足を運びたくなるような新たな情報発信に努めています。 	3	生涯学習施設を利用したことのない方々の視点に立った情報発信を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・団体登録数の増加に向けたロビー利用者への情報の発信	3	<ul style="list-style-type: none"> ・団体のイベントポスター掲示、メンバー募集チラシの配架をしました。 <p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口では諸室を利用して遊べるボードゲームの貸し出しをし、団体活動につながるよう推奨しています。 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2階ロビーのミニ・ギャラリーさくらんぼでは、登録団体が作成した絵画等を展示することで活動内容の情報発信を行っています。 	3	団体の活動内容の発信や諸室の活用方法など団体登録数の増加に向けたロビー利用者に向けた情報発信を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

ロビーを含む生涯学習市民センター全体の利用者数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項15）

・複合施設の利点を生かし、センター利用者を図書館へ、図書館利用者をセンターにつなぐ事業として、センター講座時に関連図書の展示や図書館見学時に生涯学習施設も案内する等の実施	3	<p>・センター自主事業時には部屋出入口前に関連本を展示。講座中に展示本の紹介を行っています。</p> <p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月連携事業「FLY!FLY!」を実施 ・8月連携事業「蹉跎納涼怪談2025」を実施 <p>両イベント共に、開催前は図書館内において関連本の展示コーナーを設置し、申し込みいただきました。イベント当日は会場入口で関連本の特設展示コーナーを設置しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月連携事業「もっと知りたい枚方市の取り組み 枚方市の友好都市」の際にはセンター2階アートスペースで四万十市立図書館との交換展示を実施し、図書館利用者にセンターへも足を運んでいただききっかけとします。 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8～9月の図書館内児童コーナーで「きょうりゅう」特集を展示、2Fロビーで「JURASSIC MAKINO」として恐竜の装飾を制作しあいの展示・装飾を案内しました。 ・12月、施設内を巡り謎解きをしながら図書館とセンターを繋ぐイベントとして「マッキーのナゾときツア！～マッキーサンタのクリスマス大作戦」を実施予定 <p>【北分館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月「まるごとじゃがいも」では、図書館職員が読み聞かせを行い、蔵書から得られた知識をもとに、収穫したじゃがいもで調理する事業を開催。図書館との連携をはかり図書館への来館を促しました。 	3	センター講座時に関連図書の関連図書を展示するなど複合施設の利点を生かした図書館との連携を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・幅広い世代で過ごしやすい「居場所」づくりとして、いすや机のレイアウトをニーズに合わせて改善	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロビー利用者それぞれの用途に合うようにレイアウトを工夫しています。 ・夏には直射日光を遮るためにすだれを設置し、金魚の装飾を施し涼を感じいただきました。 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロビーに観葉植物コーナーを設置し、目に優しい地良空間を意識した座席配置にしています。 	3	利用者ニーズに応じたレイアウトの工夫や観葉植物の設置や装飾を行い、幅広い世代で過ごしやすい「居場所」づくりを行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

	<p>・文化の継承や発信を率先して行うなど、館内装飾や掲示の充実を図り、満足度の向上を目指す</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの日や七夕、夏祭り等、文化の継承を意識した季節の館内装飾を行い、アンケートでは非常に高い評価をいただいています。 【さだ】 ・大阪・関西万博の大屋根リングの模型を展示しました。 【牧野】 ・新たな試みとして大阪関西万博やSDGsに関する環境啓発の展示を行い、話題性のある文化の情報発信を実施しました。 【北分館】 ・敷地内の花壇を有効利用し、季節ごとに合ったナスやミニトマトなどの野菜やシレネや綿花を植え景観を整えることにより利用者から来館時やアンケートで高い評価をいただいている。収穫したオクラや瓜、花壇から採取した花の種などを配布し、利用者から好評の声をいただいている。 ・館内掲示板にて「北分館つうしん」を公開し上述の花壇や菜園の様子や施設の利用案内を毎月更新し、発信しています。 	<p>4</p> <p>季節に合わせた細やかな館内装飾に加え、大阪・関西万博に関連した展示を行うなど施設利用者の興味を引き、学びに繋がる内容の展示ができている点や敷地内花壇を整え、花の種等の配布や発信を行っている点が利用者満足度の向上に繋がっており、計画以上の良好な運営を行っていると判断できる。</p>
--	--	---	--

生涯学習市民センターの設置目的等を踏まえた事務所サービスが具体的に提案されている（確認事項16）

<p>・人々が交流し学べる場の提供ができる体制の構築</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習のきっかけづくりとして様々な講座を実施しています。 ・毎月発行のセンターだよりやSNSで講座、イベントの案内を行い、市民の自発的な学習の促進を図っています。 	<p>3</p> <p>センターだよりにて講座やイベント情報の発信を行い、人々が交流し学べる場の提供ができる体制の構築を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>
<p>・地域と共同したイベントの開催</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> 【さだ】 ・「さだ若葉まつり」実施 来館者数 延べ2015人（5月24日・25日の2日間） ・8月に近隣の障害者就労施設にご協力いただき「さだマルシェ in summer」を実施 来館者数 約250人（8月2日15:00～19:30にホールにて開催） 【牧野】 ・年通で「就労継続支援B型事業所わお」による季節の館内装飾を2階ロビーにて実施しています。 ・「まきの文化祭」実施 来館人数 延べ約2500人（6月7日・8日の2日間） 	<p>3</p> <p>センターまつりでは、障害者就労施設などにも参加いただきなど地域と共同したイベントの開催を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>
<p>・利用者ニーズにあわせた備品貸出のサービス</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度も引き続き利用者からの要望も反映しながら枚方市と協議の上導入を検討しています。 ・モバイルバッテリーを常備し、緊急時には速やかに貸出対応が可能です。 ・印刷室に設置のコピー機は、カラーコピーも印刷できるよう対応しています。 【さだ】 ・諸室で利用いただける湯沸ケトルとポットを窓口で貸し出しています。 【牧野】 ・フレイリームの貸出用の知育玩具を増やし、利用者に満足いただけるよう充実を図っています。 	<p>3</p> <p>利用者ニーズにあわせた備品貸出のサービスを行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>
<p>・デジタルサイネージの採用</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2階ロビーにデジタルサイネージを配置しています。 ・講座やイベント情報の他、施設の案内やお知らせなどを配信し、利用者の利便性向上に努めています。 	<p>3</p> <p>デジタルサイネージを設置しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>
<p>・施設見学への対応（見学時間を確保できない貸室については、案内動画を公開）</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設見学希望者にはスタッフが同行し使い方の説明をしています。 【さだ】 YouTubeでの諸室紹介動画をご案内しています。 【牧野】 ・上期は館内改修工事もあり実施できず、下期に作成公開予定 【北分館】 ・You Tubeで諸室の設備や備品、使用の具体例を含めた案内動画を公開しています。 	<p>3</p> <p>施設見学へ対応するほか、案内動画の公開を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>
<p>・騒音など利用者間のトラブルが発生しそうな予約を事前に把握して調整するといった、利用者同士の利害調整の支援</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽団体等の大音量が予想される団体には、他の利用者に配慮していたくよう声掛けをしています。 	<p>3</p> <p>音楽団体等の大音量が予想される団体には、他の利用者に配慮していたくよう声掛けをするなど利用者同士の利害調整の支援を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>
<p>・介助案内表示や外国語対応、パソコン操作サポートなど、利用者が最大限に施設を利用しやすくなる各種サービスを提供</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口に筆談対応可の掲示をし、筆談ボードを設置しています。 【さだ】 ・職員は翻訳アプリを利用できるようにしています。 ・スタッフがパソコン使用時やWi-Fi接続時のサポートを行っています。 【牧野】 ・諸室利用掲示にピクトグラムを表記しています。 ・多言語化推進の為諸室利用掲示に英語、中国語を追記しています。 ・翻訳機器「ポケトーク」を窓口に設置しています。 	<p>3</p> <p>筆談ボードや翻訳機器の設置、パソコン操作サポートなどを行い、利用者が最大限に施設を利用しやすくなる各種サービスを提供をしており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>

<p>・まだ施設でのボードゲームやデッサンモチーフの導入や、牧野施設でのアルミミラー・ホワイトボードの追加といった、施設の設備・備品の充実</p>	<p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代に向け、知育玩具を用意しています。 【さだ】 <ul style="list-style-type: none"> ・多種類のボードゲームを施設利用者へ貸し出しを行い、使い方がわからない場合は、職員がサポートしています。 ・デッサン用のモチーフ(石膏像)を第2集会室で保管しており、美術団体の利用促進のひとつとしてご利用いただいている。 【牧野】 <ul style="list-style-type: none"> ・利用頻度の高いホワイトボードを事務所での貸出に加え、3階にも設置しており、利用者の移動負担を軽減しスムーズな貸出対応が可能となっています。 ・若年層のダンス利用者からのニーズが高いアルミミラーは、増設することで同時間帯での利用者の重複を低減させ、快適な利用環境の整備を図っています。 ・ホール利用者から要望の多かったスマートフォンやパソコンなどの音をスピーカーにつなげるステレオ変換端子(ミニジャック-ジャック)を購入し、円滑な音響設備の利用に努めています。 ・和室に椅子を購入し、利便性の良い部屋づくりに努め、シニア層の利用者からご好評をいただいている。 	<p>3</p> <p>利用者ニーズに応じた施設の設備・備品の充実を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画通りに運営していると判断できる。</p>
---	---	---

(ウ) 改善提案（図書館）

図書館の新規登録者を増やすための取組みが提案されている（確認事項18）

<p>・1Fロビーを活用した定期的な貸出カード登録会の実施。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 <ul style="list-style-type: none"> ・5月さだ若葉まつり開催時に1Fロビーにて「図書館カード登録会」を実施しました。新規登録者13人 ・8月さだマルシェ in summer開催時に3Fホール内で「図書館カード登録案内」を実施しました。新規登録者0人 ・12月さだクリスマスマルシェ開催時に1Fロビー「図書館カード登録会」実施予定です。 <p>【牧野】 <ul style="list-style-type: none"> ・6月までの文化祭「ヨシタケシンスケパネル展」会場内で貸出カード登録会を実施しました。展示会場内に「貸出カード登録会」デスクを設置、合わせて「スマート登録」案内・手順説明パネルを用意しました。新規登録者2人 ・10月、1月、3月（人形劇フェスティバル）に1Fロビーで登録会を実施予定です。当日登録者にはオリジナルブックカバー（紙製、文庫版）をプレゼント予定です。 </p> </p>	<p>3</p> <p>1Fロビーを活用した貸出カード登録会の実施は、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。次回以降はスマート登録の案内も並行して行うことを期待する。</p>
<p>・ポスティングによる利用案内や図書館事業広報の実施。ポスティングしたチラシ持参で新規登録された方にオリジナル栞等プレゼント。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 <ul style="list-style-type: none"> ・4月図書館利用案内の改訂に合わせて事業チラシと一緒に、施設に隣接する新規マンションにポスティング（45件）を実施しました。 ・光善寺駅前の再開発による建設中の新築マンションが多数存在しており、新しく転入してきた入居者に向けて、図書館の存在を知らせていただくために、今後も計画的にポスティングを実施していきます。また、チラシ持参で新規登録された方には栞等のプレゼントも行っています。 ・図書館事業広報の一環として、ポスティング以外にも駐車場正面入口横に「さだ図書館イベント案内」看板を新たに設置し、最新のイベント情報ポスターを掲示し、近隣住民に向けて図書館の存在をアピールしています。また、SNSを積極的に活用し、イベントや展示、ラーニングルームに関する「X」への投稿は上半期（4～9月）に90件以上、枚方市公式LINEにも積極的に投稿し、近隣だけではなく広範囲にわたり、さだ図書館の存在をアピール、新規登録者を増やす取り組みを行っています。 ・（上半期新規登録者：330人 昨対111.5%） <p>【牧野】 <ul style="list-style-type: none"> ・文化祭にポスティングを行う予定でしたが、6月までの文化祭時に参加団体と共に、パンフレットに「ヨシタケシンスケパネル展」と図書館貸出カード登録案内記載のチラシを折り込み、近隣小学校全児童に配布しました（2500部）。 ・11月に図書館で行う「四万十市立図書館交換展示」宣伝と貸出カード登録案内のチラシのポスティングを実施する予定です。ポスティングチラシ持参の方にはオリジナルブックカバー（紙製、文庫版）をプレゼントします。 ・（上半期新規登録者：234人 昨対108.3%） ・11月に図書館で行う交換展示宣伝と貸出カード登録案内のチラシのポスティングを実施する予定です。ポスティングチラシ持参の方にはオリジナルブックカバー（紙製、文庫版）をプレゼントします。 ・（上半期新規登録者：234人 昨対108.3%） </p> </p>	<p>3</p> <p>さだ図書館においてはポスティングの実施を、牧野図書館については下期の実施に向けて企画されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。両施設ともに新規登録者数が前年度を上回っており、下期にも継続的な取り組みを期待する。</p>
<p>・ラーニングルームの情報等とあわせたスマート登録の周知。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 <ul style="list-style-type: none"> ・ラーニングルームに関する新たな取り組みが発生すれば、適宜にSNSを利用し、「X」で情報を発信しています。今後は「X」から「さだ図書館HP」、「さだ図書館HP」から「スマート登録案内」へと周知できる仕組みを実施していく予定です。 ・「スマート貸出サービス」の案内POPをラーニングルーム内に掲示し、積極的な発信をしており、貸出を増やす取り組みを行っています。 <p>【牧野】 <ul style="list-style-type: none"> ・ラーニングルーム空席情報発信を6月以降一日2回（13時、16時）に増やし継続して発信しています。 ・新しくラーニングルームを利用する方に向けてスマート登録案内情報を10月1日以降発信してまいります。 </p> </p>	<p>3</p> <p>両施設ともにSNSを利用したスマート登録の案内の発信を予定しており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。SNS使用率の高い若年層の新規登録に結び付く効果が期待されることから、下期には確実に実施されたい。ラーニングルームについての広報にも努められたい。</p>

<p>・ラーニングルーム利用者を図書館へ誘導する取り組み。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 ・9月ラーニングルーム内に「ひと休みBOOKコーナー」を設置し、勉強や調べもの合間に気軽に手に取っていただき、少しでも本に興味を持ってもらえるよう、中高生向け書籍を中心として展示しています。「ひと休みBOOKコーナー」に展示している本を借りるとオリジナル栞等のプレゼントなど、貸出しへつながる取組みを実施していく予定です。 【牧野】 ・ラーニングルーム内にYA棚にある進路・進学コーナーの案内やYA向けスタンブラー（「図書館マスターへの道」）のチラシを掲示して図書館利用のPRを行っています。ラーニングルーム使用後、図書館内のYA棚の本を手に取る姿も見受けられます。</p>	<p>3</p> <p>ラーニングルーム利用者を図書館へ誘導する取り組みは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。ラーニングルーム利用者への声掛けも含め、引き続き図書館利用につながる取り組みに努められたい。</p>
<p>・近隣の高校・大学への図書館の情報提供。</p>	<p>3</p> <p>・さだ・牧野合同で、毎年、新入学時期に図書館利用案内のチラシを作成し、枚方市内の高校と大学（計16校）に送付し、設置いただいております。チラシの内容は、新規登録者へ向けての図書館カードの申込方法や「スマート登録」、「ひらかた電子図書館」の案内、ラーニングルーム（自習室）とデータベースなど本以外の使用についても情報が網羅されています。今期も令和8年3月にチラシ送付を予定しています。 ・この他に、大学・高校あてに二次元コードを付与したチラシを送付します（10月以降）。</p>	<p>3</p> <p>近隣の高校・大学への図書館の情報提供に関する取り組み内容は、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。</p>
図書館の来館者を増やし、貸出冊数を増やすための取組みが提案されている（確認事項19）		
<p>・あらゆる年齢層に向けたニーズにあった特集展示。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 ・児童・一般・ミニ展示（分類展示）・イベント連動展示・健康展示など、あらゆる年齢層に向けた6つのスポット展示を月替わりで実施。図書館スタッフそれぞれがアンテナを張り、ニュースや情報番組、来館者の声を参考にして、話題の出来事や身近な課題解決、季節等をテーマとした展示を行っています。これら月替わりのスポット展示は大変好評で、多くの利用者が興味を持たれ、貸出冊数も増えています。 【牧野】 ・児童・YA・一般向けと対象年齢ごとにテーマを決めて特集展示を行っています。この他にも受賞・追悼等その時々の話題を取り上げて特集展示を行っています。今年は大阪・関西万博が開催されていることから万博特集を組み、合わせて閲覧用の会場内地図、電子図書館で読めるみどころガイドの案内を設置しました。月替わりの特集では「探していたイメージの本が見つかった」「鉄道特集で興味が湧いてきた」等のお声をいただき、読書意欲を高めるきっかけにもなっています。</p>	<p>3</p> <p>両施設ともに実施している対象年齢ごとの特集展示の取り組みは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。特集展示は、利用者にとって思いがけない本との出会いの場を創出するきっかけのひとつとなるもので、下期にも精力的に取り組まれることを期待する。</p>
<p>・司書の選定した特集展示だけでなく、外部のブックリストを積極的に利用して展示するなど、多様な切り口での本の紹介や、本の福袋の展開。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 ・多様な切り口で本を紹介しようと、「秋の図書館まつり（読書週間）」に利用者から「あなたの推し本教えてください！」というタイトルでアンケートを実施予定。応募いただいた利用者からの「推し本」は12月におススメコメントと一緒に展示、ブックリストも作成予定です。 ・本の福袋は準備数に対して、毎回すべて貸出となります。どんな本が入っているかわからないドキドキ感が利用者心理をくすぐります。 4月「春のおたのしみ袋」65袋 8月「わいわいおたのしみ袋」52袋 10月「秋のおたのしみ袋」実施予定 令和8年1月「とよかん福袋」実施予定 【牧野】 ・「お気に入りの一冊をあなたへ」では小中学生のお気に入りの本を誰かにすすめる読書推せん文の入賞作品を展示、色々なジャンルの本を紹介しました。 ・本の福袋は毎回楽しみにされている利用者も多く全て貸出となります。「自分で選ばない本と出会えてよかった」とのお声もいただき大変好評です。「えほんのおたのしみ袋」は準備していた25袋が数日で貸出にまでしたので追加で14袋を用意しました。 4月「えほんのおたのしみ袋」39袋 7月「子どものサマーギフト」45冊 令和8年1月「とよかん福袋」実施予定</p>	<p>3</p> <p>人気事業の本の福袋等の実施及び下期の実施を予定しており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。</p>
<p>・絶版本や過去の良書を提供する「復刻コーナー」（書庫資料の活用）の設置</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 ・「復刻コーナー」を常設で設置しています。さだ図書館が開館した昭和61年に発行された本や開館当時（昭和60年代）の雰囲気を感じられる本、そしてさだ図書館ならではの「蹉跎今昔いろはかるた」も展示しています。 【牧野】 ・書庫の本コーナーを常設設置しています。「1970年代」「絵本」「昭和100年」等、定期的にテーマを入れ替えて書庫の本を紹介しています。</p>	<p>3</p> <p>復刻コーナーの設置及び書庫資料の活用の取り組みは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。</p>
<p>・出版に造詣の深い出版社社長等を講師とする「お宝発見講座」（書庫資料の活用）の開催。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 ・さだの貴重な書庫資料（昭和30年代～）である鉄道雑誌（鉄道ピクトリアル・鉄道ファン・鉄道ジャーナル）を活用し、令和8年2月に元鉄道会社・運輸教習所長を講師にお招きし、お宝発見「鉄道講座」を実施予定です。 【牧野】 ・子ども本の森 中之島の元館長を講師にお招きし「書庫の本 再発見講座」を令和8年2月に実施予定です。</p>	<p>3</p> <p>お宝発見講座について下期での実施に向けた企画が進められおり、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。事業の実施に際しては、書庫資料を活用するなど、提案の趣旨沿った取り組みとなるよう期待する。</p>
<p>・書庫案内を含めた「図書館見学ツアー」（書庫資料の活用）の実施。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 ・令和8年2月に「図書館見学ツアー」を実施予定しており、書庫や書庫資料を含めて、普段なかなか見ることのできない図書館の裏側を紹介します。 【牧野】 ・8月実施の「子ども司書 図書館のおしごと体験」の中で書庫を案内、年数の経過した古い本を保管することも図書館の大切な機能であることを知っていました。</p>	<p>3</p> <p>書庫の案内は、図書館への理解を深めるきっかけのひとつであり、図書館見学ツアーや図書館のおしごと体験の開催は、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。</p>

・書籍除菌機のリニューアル	3	・除菌機を継続して設置しています。 令和7年4～9月利用実績：さだ 3,893件（昨対94.8%） 牧野 3,899件（昨対87.7%）	3	書籍除菌機は令和5年度にリニューアルされており、効果的に活用されていることは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営していると判断できる。
・動画の活用も含めたデジタルサイネージによる情報発信。	3	・デジタルサイネージを継続して設置しており、それぞれの館の最新イベント情報やデータベース利用案内、そして施設利用案内やひらかた電子図書館の利用案内、市からのお知らせ等を随時情報発信しています。動画の活用に関しては、「おはなしあい」「ぬいぐるみ図書館おとまりかい」などイベントの様子や自動貸出機の使用事例などをイベントの様子などを撮影した動画を告知を兼ねてデジタルサイネージで情報発信し、施設利用を促進していく予定です。	3	デジタルサイネージを活用した情報発信は、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。動画の発信については、イベント関連で発信予定ということで、下期以降早い段階での実現に期待する。
・自然音を活用した快適な空間づくり。	3	・1Fロビーで開館前から午前中にかけて、読書や自習の合間にリラックスしてもらえるよう自然音（小鳥のさえずり・川のせせらぎ）を流し、耳で感じる癒しの空間を演出しています。	3	両施設ともに継続した取り組みであり、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されているものと判断できる。引き続き利用者にとって居心地のいい環境づくりに努められたい。
・観葉植物を配置し、空間に潤いを持たせる環境づくり。	3	・図書館内やラーニングルーム内に観葉植物を配置し、目で感じる癒しの空間を演出しています。	3	観葉植物の配置により空間に潤いを持たせる環境づくりの取り組みは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
・状況に合わせた館内レイアウトの変更など、来館者の居住性を高める取り組み。	3	【さだ】 ・来館者の導線や回遊性を考え、目的の本を探しやすい館内レイアウトを意識しています。また書架では、面展示を100冊以上行っており、新たな本との出会いのきっかけ作りをお手伝いしています。面展示は利用者には大変好評で、書架が見やすい、本が取りやすいと言ったご意見もいただいています。来館者の居住性を高め、滞在時間が長くなるような図書館を心がけています。 【牧野】 ・書架への差し込み見出しにストッパーを付け、棚から落下しにくいよう整備を進めています。 ・IC化により既存の機器、備品の移動やカウンター周りの整備を行っています。	3	本の表紙を表示する面展示や見出しの落下防止策を講じていることは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。

利用者の課題解決を支援するレファレンスサービス等について具体的なアイデアが提案されている（確認事項21）

・市民の課題解決をサポートするデータベースイベントの実施。	3	【さだ】 ・令和8年2月に「図書館見学ツアー」を実施予定。参加者に、問題解決のツールとして、データベース「ヨミダス歴史館」の体験をしていただく内容となっています。本の貸出しがだけが図書館サービスではなく、データベースの活用もしていただけるということを周知していきます。 【牧野】 ・8月図書館活用術「情報の調べ方教えます」の中で牧野所蔵のJapanknowledgeの使い方を紹介する予定でしたが、参加者は0人でした。今後も講座の対象層を検討しながらデータベースの活用周知に努めています。	3	両施設ともにデータベースイベントの実施または実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。しかしながら、牧野図書館では参加者が0人であったため、対象や開催時間帯の見直しを行った上で下期での実施、さだ図書館では効果的な開催となるよう努められたい。
・健康、子育て、LLブック、枚方市施策事業等、市民の課題解決につながる展示コーナー設置。	3	・やさしく読みやすい本の「LLブックコーナー」、「子育て関連本コーナー（さだ：子育て・育児コーナー、牧野：子育て応援コーナー）」を継続して設置しています。 【さだ】 ・毎月月替わりで、4月「アレルギー」、5月「メンタルヘルス～心の健康～」、6月「口の健康見直してみませんか？」、7月「足腰を鍛えよう！」、8月「食べて飲んで夏をのりきろう！」、9月「認知症」など市民の健康をテーマにした展示コーナーを設置しました。 ・子育て・育児コーナーは関連本をお母さんお父さんに気軽に手に取っていただけるように工夫しています。 ・毎月月替わりの二展示（分類展示）コーナーでは、4月であれば4類（自然科学）の本、5月であれば5類（技術・工学）の本からテーマを考え展示をしています。少しでも市民の課題解決につながるきっかけとなる展示を行っていきます。 【牧野】 ・LLブックは現在所蔵本の続巻を選書予定、子育て応援コーナーには今年度新刊を選書受け入れしており、引き続き充実を図っています。子育て応援コーナーには子育て関連のチラシ設置やポスター掲示を行い活用していただいている。 ・健康に特化した「いきいきコーナー」では「気象病・季節病」「目」「姿勢」等を取り上げ、人気の高いコーナーとなっています。	3	LLブックコーナーや子育て関連本コーナー設置の取り組みは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。コーナーへの配架に係る選書はスタッフのスキルアップにもつながるものであり、引き続き事業展開に期待する。
・市民の生涯学習に資するパスファインダー作成。	3	・現在配布しているパスファインダーは随時更新しています。 【さだ】 ・昨年発行したパスファインダーvol.1「蹟跡について調べる（歴史・地名編）」に引き続き、パスファインダーvol.2「光善寺のサイカチの木について調べる」を10月に発行予定しています。 【牧野】 ・9月にパスファインダー「まきのコンパスvol.3 防災について調べる」を発行しました。	3	新たなパスファインダーの作成及び作成が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。すでに発行済のパスファインダーについては、更新も意識した取り組みに期待する。

(工) 事業提案（生涯学習市民センター）

生涯学習市民センターの設置趣旨等を踏まえ、生涯学習市民センターの活性化や利用者数の増加につながるような自主事業が具体的に提案されている（確認事項22）

<p>・利用者の声を反映させた事業</p>	<p>・講座後アンケートや、利用者セルフモニタリングにて収集した意見をもとにした事業を実施しています。 【さだ】 ・「こどもが楽しめるイベントを」のお声から 8月「さだマルシェ in summer」 参加者約250人 マリシェ内では気軽に参加できるワークショップをいくつか開催しました。 ・「植物と触れ合う講座」を希望されるお声から 9月「苔テラリウム講座」定員20人 参加者23人 大阪・関西万博でも開催されたワークショップをセンターでも体験していただきました。 ・「相続・遺言の講座」を希望されるお声から 9月「エンディングノート講座」定員20人 参加者21人 ・「健康に関する講座を」のお声から 4月「発酵食品と健康」定員50人 参加者51人 6月「宇治茶の講座」定員20人 参加者19人 7月「ハーブティー講座」定員20人 参加者6人 【牧野】 ・「昨年大好評であった地元の有名人りょうさんを是非また呼んではほしい」というお声から 4月「りょう ものまねヒットパレード」定員240名 参加者235名 ・「ハンドメイドを体験したい」というお声から 6月「海洋プラスチックアーティストマーカー」定員8名 参加者8名 ・昨年実施したウクレレ講座を「もう一度やってほしい」とのお声もあり 8月「子どものためのウクレレ Vol.3」定員6人 参加者9人 【北分館】 ・館内の装飾で、「折花を作ってみたい」「家に飾りたい」とのお声から 5月「春を楽しむ 紙の生け花レッスン」定員20人 参加者17人</p>	<p>3</p>	<p>利用者の声を反映させた事業を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>
<p>・市民の自主的な活動のきっかけづくりのための事業</p>	<p>【さだ】 ・7月「和太鼓ミニコンサート＆体験会」を実施。和太鼓人口の減少を懸念する団体より相談を受け、和太鼓の良さを多くの人に知ってもらい、実際に体験していただくことでサークルの活性化につなげることを目的として開催しました。 【牧野】 ・昨年度団体化したウクレレ団体の支援を目的とし、8月に「子どものためのウクレレ Vol.3」を開催しました。</p>	<p>3</p>	<p>市民の自主的な活動のきっかけづくりのための事業を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>
<p>・地域活性化・地域課題解決を目的とした市民との協働事業</p>	<p>・地域の人々が集い・交流する「さだ若葉まつり」「まきの文化祭」を開催し地域活性化を目指しています。 【さだ】 ・1月「さだクリーンデー」実施予定。清掃活動を通して、職員と利用者のコミュニケーションをはかり、地域の環境・治安の向上を目指します。 【牧野】 ・8月「リサイクル博士になろう」では、環境を意識したSDGsについて学び知る講座として実施しました。</p>	<p>3</p>	<p>地域活性化・地域課題解決を目的とした市民との協働事業を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>
<p>・構成企業独自のノウハウを活かした講座・事業、従来の企画や新たな工夫を行い、若年層の参加促進の実施</p>	<p>・指定管理者が運営している公共施設で人気の講座を開催し、企業のノウハウを活かした事業展開を実施しています。 ・3月「ロボットハンド講習会」を実施予定 【さだ】 ・9月「苔テラリウム講座」定員20人 参加者23人 【牧野】 ・指定管理者が運営する公共施設の学芸員を講師に招き実施 8月「古代のナゾにせまる！紙粘土でハニワづくり」定員20人 参加者20人</p>	<p>3</p>	<p>構成企業独自のノウハウを活かした講座・事業を行い、若年層の参加促進を図っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>

ワズコロナの観点から、SNS・動画配信サービス等を活用した具体的な事業が提案されている（確認事項23）

<p>・他センター、自宅などからも参加可能な、サテライト講座の実施</p>	<p>・他センターからも参加可能なサテライト講座の実施を検討しています。</p>	<p>3</p>	<p>サテライト講座については、下半期に適正に実施されたい。</p>
<p>・撮影・録画・配信などを活用したオンライン講座の実施（受講者への案内も実施）</p>	<p>・配信を実施した後はアーカイブを保存、参加者に講座終了後も再度視聴していただけるよう検討しています。</p>	<p>3</p>	<p>オンライン講座については、下半期に適正に実施されたい。</p>
<p>・公式SNSや地域メディアとタイアップを行い、効果的な情報発信</p>	<p>・ホームページ・YouTube・Xを活用しています。 ・講座に関連する専用サイトの使用や、関連商店等にチラシの設置を依頼しました。 【牧野】 ・情報サイト「ひらかたつーしん」へのイベント紹介記事の掲載を依頼し、まきの文化祭が掲載されました。</p>	<p>3</p>	<p>公式SNSや地域メディアでの情報発信を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。</p>

・季節ごとの連携事業の実施	3	【さだセンター・さだ図書館】 ・8月「夏の映画上映会」定員100人 参加者80人 ・8月「さだ納涼怪談2025」定員40人 参加者45人 【牧野センター・牧野図書館】 ・12月「マッキーのナゾときツアー！～マッキーサンタのクリスマス大作戦～」実施予定 【北分館・牧野図書館】 ・5月「まるごじゅがいも」定員8人 参加7人	3	季節ごとの連携事業を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・実施講座やサークル活動に関連する本の展示や紹介	3	・センター自主事業時には部屋出入口前に関連本を展示。講座中に展示本の紹介を行っています。 <展示した事業例> 「夏休み映画上映会」「さだ納涼怪談2025」「まるごじゅがいも」「イラストで作る、私たちの綺麗な海」「忙しいあなたの時短家事＆お片付け講座」「親子で万博！紹介トークイベント」「古代のナゾにせまる！紙粘土でハニワづくり」「家電リサイクル博士になろう」「整理収納アドバイザーによるお片付けセミナー」	3	実施講座に関連する本の展示や紹介をしており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・センター利用者へ向けた図書館利用促進イベント、講座、講演会の開催	3	【さだ】 ・5月センター主催「さだ若葉まつり」において、「えほんのひろば＆出張おはなしかい」をフレームで実施 参加者156人 ・8月センター主催「さだマルシェ in summer」において、「出張おはなしかい」をホール内で実施 参加者18人 何れもセンター利用者で普段あまり図書館に来館されない方に向けて、図書館に親しみを持っていただき、図書館利用のアピールはできました。 【牧野】 ・6月までの文化祭ミニステージで読み聞かせと図書館の利用案内を行いました。ミニステージでは図書館の「おはなし会」や、図書館サービスの一つである「ひらかたブックダイアリー」を紹介し図書館に関心を持つもらうことに努めました。	3	センター利用者へ向けた図書館利用促進イベントを開催しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・センターの諸室を利用したブックイベントや図書館に関連したテーマの講座や講演会の開催	3	・センター諸室を利用する際には、イベントと関連する書籍も会場内に展示し、イベント参加者の貸出し促進につなげています。 【さだ】 ・4月パリアフリー対応映画上映会「おしゃりたんていさらば愛しき相棒よ」：ホール使用 定員50人参加者43人 ・4月地域歴史講座「広重が描いた淀川舟運～京都名所之内淀川～」：第2集会室使用 定員16人参加者11人 ・6月「大人のためのおはなし会」：第5集会室使用 定員16人参加者12人 ・7月「シニア向けスマートフォン講座」：第2集会室使用 定員16人参加者13人 ・8月「こわいはなしのおはなしかい」：和室使用 定員20人参加者25人 【牧野】 ・5月「初心者向けくずし字講座（連続4回講座）」「河内名所図会」を読む～茨田郡編～：第3集会室使用 定員24人 参加者延べ74人 ・5～9月「朗読を楽しむ講座（連続5回講座）」：第3集会室使用 定員10人 参加者延べ57人 ・6月お金の講座「タイヤ前後に知っておきたいお金の話」：第3集会室使用 定員20人 参加者8人 ・2月ホールで行なうイベント内でおはなし会、図書館の本で紹介されている子ども向け実験を体験してもらうワークショップ等を行う予定です。	3	センターの諸室を利用した図書館に関連したテーマの講座等を開催しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

牧野北分館の調理室・和室の利用者数の増加に向けた事業等が具体的に提案されている（確認事項25）

・利用方法の提案・広報の拡大	3	・参加者同士が気軽に交流し、新たなつながりを生む機会の提供を目的としたイベントを開催しました。 6月「コミュニティカフェ 大人のテーブルゲームの会」定員20人 参加者9人	3	参加者同士が交流し、つながりを生むイベントを実施することで利用方法の提案を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・調理室での定期的な料理教室や施設の特性に合わせたイベントなど、定期イベント・講座の実施	3	・図書館の蔵書から得られる知識をもとに、野菜の育成や収穫後の調理方法に興味を持っていたらしく、新しい体験型の食育事業を実施しました。 5月「まるごじゅがいも」定員8人 参加者7人 引き続き旬の野菜を使った料理教室を定期的に開催します。	3	料理室を活用したイベントを実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・無料開放の定期実施	3	・利用者のニーズを考えながら検討していきます。	3	無料開放については、引き続き検討されたい。
・利用者からの要望を反映	3	・講座時や利用者アンケートでご要望の多かった事業を行っています。 5月「春を楽しむ 紙の生け花レッスン」定員20人 参加者17人 11月「非常食から考える防災」実施予定	3	利用者からの要望を反映した事業を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

	・夜間の空き室を利用した講座などの自主事業を実施	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月「お味噌汁で健康生活！」定員16人 参加者15人 ・5月「骨を守るカルシウム講座」定員16人 参加者13人 ・11月「お家で楽しいパン作り」実施予定 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月「忙しいあなたの時短家事＆お片付け講座」定員20人 参加者26人 ・11月「西洋占星術を学ぶ講座」実施予定 	3	夜間の空き室を利用した講座などの自主事業を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・知名度の高い講師の講座・イベントの実施	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月有名講師による「イタリア料理講習会」開催予定 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月「りょう ものまねヒットパレード」定員240人 参加者235人 ・7月「親子で万博！紹介トークイベント」定員60人 参加者12人 ・12月「元タカラジェンヌと歌うクリスマス会」実施予定 	3	知名度の高い講師の講座・イベントの実施を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・ビジネス層や学生を対象とした、資格取得などを目的とした講座・イベントの実施	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月「ビジネス層に向けたコミュニケーション講座」を開催予定 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者や目的とする資格を検討中 	3	下半期に適正に実施されたい。

(オ) 事業提案（図書館）

	・乳幼児向けおはなし会の開催及びブックリストの作成。	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児向けおはなし会「すくすくおはなしきい」は毎月第1・3水曜日に実施。4月に乳幼児向け「すくすくおはなしきいスペシャル」を実施しました。 <p>上半期実績（4～9月）実施回数計12回、参加者50組103人</p> <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児向けおはなし会「親子でのしむおはなし会」を毎月第3水曜日に実施しています。上半期実績（4～9月）実施回数5回、参加者6組15人 ・ひらかた絵本まつりで乳幼児から楽しめる行事を実施しました。 「あつまれ！みんなのこいのぼり（ぬりえ）」参加者49人 「青空おはなし会」参加者23人 ・前年度3月に作成の赤ちゃん向けブックリストを赤ちゃん絵本コーナーに継続設置しています。下期に更新する予定です。 	3	乳幼児向けおはなし会の実施は、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。ブックリストは必要に応じて更新を行うなど、発信する情報の鮮度を保つよう努められたい。
	・絵本専門士によるおはなし会の開催。	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年1月「絵本専門士によるすくすくおはなしきいスペシャル」実施予定 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年3月「絵本専門士による赤ちゃん向けおはなし会」実施予定 	3	両施設とも下期に実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。事業を実施する際には新規登録者の拡大にもつながるような工夫も検討されたい。
	・ぬいぐるみのとよかんおとまり会や読書シートの配布、図書館や本に関するクイズ形式のイベント開催。	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さだ・牧野・香里ヶ丘3館制作の読書シートの配布を継続しています。 ・ひらかたブックダイアリーの配布にも協力しています。 <p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月「ぬいぐるみのおとまり会」を実施予定 毎年恒例の人気行事です。 ・令和8年2月に実施予定の「図書館見学ツアー」では「図書館あるあるクイズ」などのイベントを交えながら、参加者に楽しんでいただく内容です。 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月「ぬいぐるみのとよかんおとまり会」を実施予定 ・12月「マッキーのナゾときツアー！～マッキーサンタのクリスマス大作戦～」実施予定 	3	読書シートの配布とクイズ形式のイベント開催、またぬいぐるみのとよかんおとまり会の実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・子どものための図書館活用講座の開催や一日司書体験の実施。	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年3月「春休み図書館司書体験講座」実施予定 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月「こども司書 図書館のおしごと体験」定員4人 参加者3人 	3	牧野図書館の「図書館のおしごと体験」は参加者に好評であったこと、また、さだ図書館は下期に実施が予定されているため、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。
	・工作やプログラミング教室、天体観測などのイベントの実施。	3	<p>【さだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未就学児にも簡単に参加していただける工作イベント「ぬりえ・おりがみで楽しもう！」を毎月替わりで実施しました。 4月「おりがみでおおきなおいのぼりをつくりろう！」 参加者258人 5月「SDGs廃食油でつくったクレヨンでぬりえをしよう！」 参加者168人 6月「ぬりえとおりがみで梅雨を楽しもう！」 参加者547人 7月「ぬりえで海の日を楽しもう！」 参加者319人 8月「おりがみで山の日を楽しもう！」 参加者300人 9月「うさぎのおりがみでおおきなおつきさまをつくろう！」 参加者250人 ・5月「こどもの日おはなしきいスペシャル」では、「手作りギフトカード」の工作教室を実施しました。 参加者12人 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月「小学生向けプログラミング講座 ロボットづくりのプログラミング教室」定員10人 参加者17人 ・天体観測については、施設内の場所の確保が難しく、星空に関連する代案イベントを検討します。今期に関しては工作イベントを拡充して実施しました。 【牧野】 ・7月「SDG s 夏休み工作会 リサイクルで○○できた！」定員20人 参加者11人 ・令和8年1月「小学生向けプログラミング講座」実施予定 ・今年度は改修工事等によりイベント行事が下半期に集中しているため工作会とプログラミング教室を実施し、令和8年度に牧野北分館で天体観測事業をセンター共催事業で検討しています。 	3	工作を中心とした事業の実施は、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。天体観測はプラネタリウムでの代替実施を検討するなどし、下期に実施予定の事業についても効果的に行われるとともに、効果検証についても努められたい。

・SDGs ボードゲームの活用。	3	<p>【さだ】 ・令和8年3月に実施予定の「春休み図書館司書体験講座」のプログラムの中で、レファレンス実習を「SDGs」をテーマに行います。SDGsを理解するためにはボードゲームを活用しながら、進めていく内容です。 【牧野】 ・令和8年2月実施予定</p>	3	SDGs ボードゲームの活用について、下期での実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。実施に際しては効果測定にも努められたい。
・定例以外のおはなし会の開催。（外国語のおはなし会、こわいおはなし会、折り紙おはなし会など）	3	<p>【さだ】 ・4月「春のすくすくおはなしかいスペシャル」参加者9人 ・5月「子どもの日おはなしかいスペシャル」参加者12人 「さだ若葉まつりえほんひろはおはなしかい」参加者45人 ・8月「さだマルシェ in summer出張おはなしかい」参加者18人 「こわいはなしのおはなしかい」参加者25人 ・11月「秋のすくすくおはなしかいスペシャル」実施予定 ・12月「X'masおはなしかいスペシャル」実施予定 ・令和8年3月「春のおはなしかいスペシャル」実施予定 【牧野】 ・4月「青空おはなし会」参加者23人 ・5月「おはなし会スペシャル（おはなし会とカンタン工作）」参加者12人 ・5月、8月「おりがみおはなし会」参加者5月7人、8月10人 ・8月「おばけのおはなし会」参加者9人 ・10月「外国語のおはなし会エホンピア」実施予定</p>	3	定例以外のおはなし会の実施は、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。下期に実施を予定している事業については効果測定もあわせて行われることを期待する。
・ヤングアダルトに向けた働きかけとして、進路・進学資料の充実や機関紙・バスファインダー・ブックリストの発行。	3	<p>・さだ・牧野図書館合同で、季節ごとに年4回（4・7・10・1月）ティーンズ機関紙「Highjunior Sada Maki」を発行しています。この機関紙では、中高生向けおススメ本紹介、「ひらかた電子図書館」のおススメ電子書籍や読売中高生新聞記事などの情報を発信しています。 【さだ】 ・9月ラーニングルーム内に「ひと休みBOOKコーナー」を設置し、中高生向け進路・進学関連資料も展示しております。勉強や調べもの合間に、少し先の将来を考えるきっかけになればとお手伝いさせていただいています。 ・YA向けバスファインダーを今年度中に発行予定です。 【牧野】 ・YA棚に設置の進路・進学資料を新鮮に保てるよう選書を行っています。合わせてラーニングルーム内の進路・進学コーナーの棚位置を示したPOPを掲示、利用を促しています。 ・YA向けバスファインダーを今年度内に新テーマで発行予定です。 ・YA棚内に特集展示リストをパックナンバーとともに設置しています。</p>	3	バスファインダーの作成や両施設共有的機関紙の発行などの取り組みは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。すでに発行済のバスファインダーについては、更新も意識した取り組みに期待する。
・ヤングアダルト世代が発信する場の提供。	3	<p>【さだ】 ・ラーニングルーム内の「ひと休みBOOKコーナー」「おたよりポスト」を設置しています。利用者ご自身のおススメ本や思い出の本、あるいは自由な発想でのイラストやポエムを投稿していただき、作品の中からティーンズ機関紙「Highjunior Sada Maki」に掲載予定です。 【牧野】 ・YA棚、ラーニングルーム内におすすめ本紹介の記事を投稿するポストを設置、投稿されたものはYA棚におすすめ本とあわせて展示、YA世代からの発信の場として提供しています。</p>	3	ヤングアダルト世代が発信する場の提供について、ラーニングルームやYA棚の活用などは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されていると判断できる。
一般成人を対象とした図書館読書推進事業が提案されている（確認事項28）				
・大人向けのおはなし会・朗読会の開催。	3	<p>【さだ】 ・6月「大人のためのおはなし会」定員20人 参加者12人 プログラムの中心であったストーリーテリングは、耳で聞く読書とも言われ、参加者の想像力を刺激して、満足度の高いおはなし会となりました。 【牧野】 ・10月「大人のための朗読発表会＆朗読会」実施予定 5月～9月実施の「朗読を楽しむ講座」受講者4人と講師による朗読です。</p>	3	大人向けのおはなし会・朗読会の実施および実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。
・地域歴史講座の開催。	3	<p>【さだ】 ・4月「地域歴史講座『広重が描いた淀川舟運』～京都名所之内・淀川～」定員16人 参加者11名 夜間講座（18時30分～）ということもあり、参加者は幅広い年代層であった。歴史背景に関して、講座終了後も講師との質疑応答も活発で、参加者には満足度の高い講座となりました。 【牧野】 ・令和8年3月「地域歴史講座」実施予定</p>	3	地域歴史講座の実施および実施を予定しており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。さだ図書館は図書館利用の少ない時間帯の開催になったが、参加者の満足度も高く、次につながる事業となった。牧野図書館も淀川に開催した講座を予定しており、効果的な事業となるよう期待する。
・イラストレーター、絵本作家の原画・パネル展の開催。	3	<p>【さだ】 ・8月枚方市在住アマチュアカメラマン京本写楽さんによる「くらわんこ・京阪電車写真展」実施 ・令和8年3月「絵本作家五味太郎『ぼくのふね』パネル展」実施予定 【牧野】 ・6月「ヨシタケシンスケ『までのない』パネル展」実施 まきの文化祭 2日間来場者 延べ828人</p>	3	イラストレーター・絵本作家の原画・パネル展について、実施および実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されていると判断できる。多数の来館者が見込まれることから、今後実施を予定している事業については、図書館の新規登録につながる仕掛けにも期待する。

<p>・パリアフリー映画上映会の開催やSDG s の目標実現に向けた講座・特集展示の実施。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 ・4月「パリアフリー対応「おしりたんていさらば愛しの相棒よ」映画上映会」定員50人 参加者43人 ・5月「SDGs廃食油でつくったクレヨンでぬりえをしよう！」参加者168人 イベント連動展示「SDGsについて知ろう」というタイトルの特集展示も行いました。 ・6月「家庭の廃食油リサイクルバル展」をセンター2階アート・スペースで実施 4～6月にわたり約2ヵ月間にわたり、「SDGs」を周知する取組みを行いました。 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月「パリアフリー映画上映会」実施予定 ・12月SDG s を身近に感じてもらう特集展示を実施する予定です。 </p>	<p>3</p> <p>パリアフリー映画会やSDG s 関連の取り組みについて実施および実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されると判断できる。下期に実施を予定している事業については効果測定も意識して実施されることを期待する。</p>
<p>・枚方市にゆかりのある都市との交換展示。</p>	<p>3</p> <p>・11月四四十市立図書館との交換展示を実施予定 50年以上にわたり、友好都市提携している枚方市と四四十市、それぞれの歴史、文化、観光など様々な分野に関する情報をバネル展示。観光パンフレット等の地域資料をお互いに交換して展示・配布し、相互理解を深める内容となっています。</p>	<p>3</p> <p>両施設合同で取り組む、枚方市にゆかりのある都市との交換展示の実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されると判断できる。指定管理者として初めて取り組む事業であり、効果的に開催されることを期待する。</p>
<p>・身近なお金に関する講座や認知症予防講座、子育て・孫育てに関する講座、参加者が自ら考える防災講座の開催。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 ・子育て・孫育てに関する講座として、親子と一緒に参加する講座を実施。 7月健康講座「おなか元氣プログラム」定員20人 参加者23人 保護者が子どもの健康のため、正しい生活習慣とバランスよく食べる重要性を親子で一緒に学ぶ内容でした。 8月食育講座「ワインナー飾り切り教室」定員16人 参加者23人 「ワインナー飾り切り」という体験を通じて、自然の中で育まれる生命の恵みに感謝し、親子で「食」の大切さとフードロス（SDG s ）を考える内容でした。 ・参加者が自ら考える親子と一緒に参加する防災講座を実施。 8月防災講座「親子で考える防災教室」定員16人 参加者17人 「南海トラフ」等大災害が起きた後、ライフラインが使えない状況でも生き抜くための知恵や工夫を親子で考え、学ぶ内容でした。 ・令和8年1月「認知症予防講座」実施予定 ・令和8年3月「親子で考える金融講座」実施予定 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月お金の講座「リタイア前後に知っておきたいお金の話」定員20人、参加者8人 参加者から「老後生活のお金の必要性が聞けて良かった」「わからなかったことを多く教えてもらった」等の感想をいただき、講座後は会場内展示の間連本を手に取ってご覧になっていました。 ・12月「防災講座～大雨に備える～」実施予定 ・令和8年3月保育専門企業による「子育て講座」実施予定 </p>	<p>3</p> <p>各種講座の実施および実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されると判断できる。下期に実施を予定している事業については、図書館未利用者の参加も意識した取り組みとなるよう期待する。</p>
<p>・「くずし字講座」や「鉄道講座」など、生涯学習のための多様な講座の開催。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 ・7月「シニア向けスマートフォン講座」定員16人 参加者13人 ・10月「初心者向けくずし字講座（連続4回講座）」「河内名所図会」を読む～茨田郡編～実施予定 ・令和8年2月「鉄道講座」実施予定 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月「初心者向けくずし字講座（連続4回講座）」「河内名所図会」を読む～茨田郡編～定員24人 参加者延べ74人 初めての方にも、以前学んだ事のある方も、「学ぶ」ということの面白さ、楽しさを感じてもらえる講座となりました。 ・5月～9月「朗読を楽しむ講座（連続5回）」定員10人 参加者延べ47人 ・8月「ゆる～い読書会vol.3」定員8人 参加者3人 ホラーをテーマに本を紹介しあうことで、お互いが新たな視点に驚いたり、共感したりと参加者同士が楽しく交流する場となりました。 </p>	<p>3</p> <p>くずし字講座や鉄道講座などの実施および実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されると判断できる。下期に実施を予定している講座については、事業の効果検証にも努められたい。</p>
<p>・非来館者へのアピールとして図書館以外の公共施設や店舗等での実施を含めた「電子図書館体験会」の開催や、現在の利用者傾向を把握し、電子図書館の様々な使い方を提案するほか、来県者に向けて電子図書館体験会や館内に二次元コードを掲示。</p> <p>・来館者へのアピールとして、電子図書館体験会の実施や館内展示で二次元コードの併記。</p>	<p>3</p> <p>【さだ】 ・アトーチが認められている小学校訪問や図書館見学時に子どもたちに、「ひらかた電子図書館」を紹介し、様々な使い方を提案していく予定です。 <p>【牧野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下期に牧野北分館で「電子図書館体験会」を実施予定です。 ・電子図書館に興味関心を持ってもらえるよう、電子図書館おすすめ本を定期的にXにて発信しています。ラーニングルーム、図書館前に紹介本のページが表示されるように二次元コードをつけたPOPを掲示しています。 <p>3</p> <p>非来館者に向けた電子図書館の案内や体験会の実施が予定されており、本市要求事項水準を満たし、事業計画通りに運営されると判断できる。下期に実施を予定している事業の実施に加え、様々な手法で電子図書館のPRを行い、より認知度が向上し、身近なものになるような取り組みに期待する。牧野北分館における実施については、集客の観点から適切な日程の設定を検討されたい。</p> </p>	<p>3</p> <p>来館者に向けた電子図書館の利用促進への取り組みは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されると判断できる。両施設ともタブレット型端末を設置しているので、随時の案内にも積極的に努められたい。</p>

(カ) 利用者対応提案

利用者に対する接遇対応向上について提案されている（確認事項30）

・接遇対応向上研修の実施	3	【センター共通】 ・下期に接遇マナー研修を実施予定 【図書館共通】 ・年1回以上接遇研修を実施しています。日々の利用者対応の中でクレームにつながる恐れるある事象やご意見をいただいた事象について情報を全員で共有し、対応するときの声・表情・姿勢・フレーズなどについて話しあい、より適切な接遇対応を目指しています。	3	接遇対応向上研修を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・職員の自己実現・モチベーションアップの支援	3	・利用者サービス向上に向け、職員が当施設で働くことに誇りをもてるよう動機付けを行っています。 【センター共通】 ・12月「ステップアップ研修」を実施予定 公共施設で勤務するスタッフとしてのスキルアップをはかります。 【図書館共通】 社内で毎年1回前年度に活躍した所属スタッフ対象の表彰式「スタッフ感謝の会」を実施しており、全国約9,000人のスタッフの中から50人強の対象スタッフを選出し、東京本社での表彰式に参加しています。	3	継続的な研修を実施することにより、職員の自己実現・モチベーションアップの支援を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・充実した研修制度による人材育成	3	【センター共通】 ・「入社時研修」「個人情報保護研修」「人権研修」「防犯研修」等基本的な研修をはじめ、応急手当の専門的な訓練「MFA研修」、安全管理担当者向けに災害の知識に関する研修も行っています。 【図書館共通】 ・図書館の様々な業務をテーマにしたテーマ別研修やスタッフ自身の職階層に応じた研修制度を整え、研修内容を日々の業務に活かしています。	3	充実した研修制度による人材育成を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている（確認事項31）

・定期的に実施している職員による館内巡回で危機・トラブルの早期発見と未然防止に努める	3	・毎日の施設巡回(4回/日)の際には「安全点検チェックリスト」を元に各項目のチェックを行い、異常やトラブルを見ついた場合は速やかに対処するよう心がけています。	3	安全チェックリストを元に定期的な館内巡回を行い、危機・トラブルの早期発見と未然防止に努めており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・苦情・要望・対応ガイドラインの冊子を設置	3	・職員全員に苦情・要望対応ガイドラインを配布しており定期的(年2回)に読み合せを実施しています。	3	苦情・要望・対応ガイドラインの冊子を設置しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・全職員が記入できる「ヒヤリハット記録簿」を作成し、情報共有	3	・ヒヤリハット簿を作成し、全職員が速やかに情報共有を行っています。	3	ヒヤリハット記録簿を作成し、情報共有を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・ご利用の注意・マナーのアナウンス	3	・掲示物にて利用者への案内・啓発を行っています。	3	館内掲示にて、利用者へのアナウンスを行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・早期対応と解決に努め、「事故報告書」を作成するなど報告・連絡を徹底し、全職員へ共有。	3	・問題発生時には早急に所轄課に報告・連絡・相談を行い、必要に応じて「事故報告書」を作成し提出しています。	3	事故報告書を作成するなど報告・連絡を徹底しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている（確認事項32）

・危機管理マニュアルの読み合わせ・通読の徹底	3	・職員全員に危機管理マニュアルを配布しており定期的(年2回)に読み合せを実施しています。	3	危機管理マニュアルの読み合わせを行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・休館日を利用した図書館合同での訓練の実施	3	・6月各施設で火災を想定した消防訓練を実施しました。 ・1月各施設で地震と火災を想定した防災訓練を予定しています。 ・3月人権研修の実施を予定しています。 【さだ】 ・10月不審者対応訓練を予定しています。 【牧野】 ・12月不審者対応訓練を予定しています。	3	図書館合同での訓練を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・施設内外の危険箇所を把握し、共有	3	・毎日の施設巡回(4回/日)の際に危険箇所のチェックを行い、何かあれば早急に共有し対応を行っています。	3	施設内外の危険箇所を把握し、共有しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・安全備品の設置	3	・防災用品、防犯用品、救急用品、感染症対策用品、熱中症対策用品を設置。また、職員用の非常用持ち出し袋を設置し、非常時にも利用者対応にあたれる準備を行っています。	3	安全備品を設置しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・急病人発生時の対応	3	・体調の悪そうな方へは積極的にお声かけをし、状況によっては救急車を請いや近隣の病院の案内を行っています。	3	急病人発生時には適切な対応を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

利用者サービス向上の観点からセルフモニタリングの計画を提案するとともに、利用者に対するアンケートの実施について提案されている（確認事項33）

・セルフモニタリングチェックシートを作成し、情報共有	3	【センター共通】 ・セルフモニタリングチェックシートを使用し定期的に業務面のチェックをすることで、サービス向上に努めています。 【図書館共通】 ・毎月の業務を振り返り、気になった項目を中心に話し合い、サービス向上に努めています。	3	セルフモニタリングチェックシートを作成し、適宜情報共有を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・利用者アンケート・利用者懇談会の実施	3	・9月に利用者アンケートを実施し、結果は施設内掲示およびホームページに掲載しました。	3	利用者アンケートを実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・利用者や利用者以外からの意見も聴取する仕組みの実施	3	・館内にご意見箱を設置しています。公開可のご意見には回答を掲示しています。 ・ホームページ問合せフォームを作成しています。	3	ご意見箱や問い合わせフォームを設置するなど意見を聴取する仕組みを構築しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

業務に従事する者が、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている（確認事項34）

・従事者全員が人権についての理解を深める研修の実施	3	・令和8年3月人権研修を実施予定(テーマは検討中)	3	下半期に適正に実施されたい。
---------------------------	---	---------------------------	---	----------------

【施設の管理に関する事項】

関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている（確認事項35）

・法令を遵守し、必要な法令点検や検査を実施するとともに、法定点検以外の施設設備の点検や作業の計画的な実施	3	・各施設の「建物維持管理業務実施計画書」に則り、法令点検や検査及び必要な施設設備点検・定期清掃等を漏れなく実施しています。毎月の指定管理者運営会議で点検結果を報告するとともに、翌月以降の実施日の調整を行っています。	3	必要な設備点検や作業を計画的に実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
--	---	---	---	--

建築設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されている（確認事項36）

・施設の機能・財産価値を保持するため、定期的な点検を実施し、緊急時には「初動調査チェック表」を作成し有事に備える	3	・自然災害等の緊急事態が発生した際、安全回復に向けた対応を少しでも早く取れるよう、各施設毎の「初動調査チェック表」を作成し、有事に備えています。	3	初動調査チェック表を作成しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・具体的な維持管理方法として、チェックシートを用いた巡回点検や定期点検、緊急時点検の適切な実施	3	・さだ・牧野施設においては、毎月技術者による巡回点検を実施し、施設設備の常態管理を実施しています。 ・法令及び各施設に応じた施設設備の定期点検を実施するとともに、異常が確認された場合は随時緊急点検を手配しています。	3	チェックシートを用いた巡回点検をはじめ各種点検を適切に実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・事故を出さない施設づくり	3	・日常的な点検は施設スタッフや清掃員が実施し、設備等の不具合の早期発見や避難障害の確認等に努めています。危険箇所を発見した場合は、施設スタッフで立ち入り禁止等の応急措置を講じ、来館者の安全確保を行ったうえで修繕手配を行います。	3	日常点検で不具合箇所等の早期発見に努め、危険箇所については適切に対応するなど事故を出さない施設づくりを図っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・効率的・効果的な美観維持	3	・清掃員と施設スタッフが協力して日常の常態管理を行い、施設を清潔かつ衛生的に維持するよう努めています。日常清掃では賄いきれない汚れや手の届かない箇所については、定期清掃を実施し美観維持に努めています。	3	効率的・効果的な美観維持に努めており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・「不具合・修理案件一覧表」に基づいた効率的・効果的な修繕	3	・さだ・牧野別に「修繕案件一覧表」を作成し、日常点検や定期点検で発見された不具合事項を随時追加しています。毎月の指定管理者運営会議で「不具合・修理案件完了済み一覧表」で執行状況を確認し、優先順位を検討したうえで、効率的・効果的な修繕を実施しています。	3	「不具合・修繕案件一覧表」に基づいた効率的・効果的な修繕を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

基本仕様書の規定に従い、資格を必要とする業務に有資格者を配置するなど適正な人員配置が提案されている（確認事項37）

・有資格者や経験者を積極的に採用し、適切な人員配置で運営	3	・適切な人員配置で運営しています。 ・司書率【さだ71%】【牧野80%】 ・施設維持管理に必要な資格を選任・届出し、適切に管理運営しています。 【さだ・牧野】 「防火管理者」「建築物環境衛生管理技術者」「電気主任技術者」 【北分館】 「防火管理者」	3	有資格者や経験者を積極的に採用し、適切な人員配置で運営しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
------------------------------	---	--	---	--

生涯学習市民センターのロビーにおいて、基本仕様書の規定に従い、適正なWi-Fi環境の整備について明確に示されている（確認事項38）

・利用者が無料で使用できるWi-Fi環境を整備し、セキュリティ対策を行っている	3	・ロビーに無料で接続できるWi-Fi環境を整備しています。(セキュリティ方式としてWPA2を採用)	3	ロビーにセキュリティ対策が施されたWi-Fi環境を整備しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
---	---	---	---	--

施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項39）

・関係法令に従った廃棄物の適切な一時保管、搬出・処理の実施	3	・枚方市の許可を受けた収集運搬業者に一般廃棄物の処理を委託し、さだ・牧野は週2回、北分館は週1回実施しています。 ・産業廃棄物の処理は、許可業者に委託し、マニュフェストを取得することとしています。（現状、処理実績無し） ・古紙、缶・瓶・ペットボトル等の再生可能な廃棄物に分別保管し、収集運搬業者やベンダー・製造業者等に引き取りを依頼し、廃棄物の減量に努めています。	3	関係法令に従った廃棄物の適切な一時保管、搬出・処理の実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
-------------------------------	---	--	---	---

備品管理に当たり、管理簿の整備及び責任所在について提案されている（確認事項40）

・備品管理簿にて施設備品を管理し、計画的に修繕・更新を実施	3	・備品管理簿を作成、管理しています。 ・利用者の安全性を第一に、利用頻度や需要等をから優先度を決め修繕・更新を実施しています。	3	備品管理簿を管理し、適宜備品の更新等を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
-------------------------------	---	--	---	--

環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されている（確認事項41）

・環境負荷低減施策の推進者を定め、スタッフ及び施設利用者への告知・啓蒙を実践	3	・環境負荷低減施策の推進者をセンター所長と定めています。 ・打ち水大作戦に参加 ・使用用紙をSFC認証品にしています。 【牧野】 ・環境負荷啓蒙活動として2階ロビーで、植物の栽培を実施しています。 【北分館】 ・納豆菌を利用した土壌再生・土壌改良に取り組んでおり、SDG'sの一貫として雑草を利用した地球に優しい土を使って、季節の花や野菜の栽培を実施しています。	3	環境負荷低減施策の推進者を定め、利用者等への啓蒙活動を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・コスト削減につながる修繕を計画し、提案実行	3	・牧野施設においては、今年度照明器具のLED化及び空調設備の一部更新工事を保全計画に基づき枚方市で実施頂いています。工事がスムーズに進捗する様積極的に協力しています。来年度はまだ施設においても同様の工事を予定頂いていますので、計画を踏まえた修繕工事の執行を心がけます。老朽化が進行している設備についての、環境負荷低減につながる製品情報の収集や積算協力を引き続き行います。	3	枚方市が実施する工事以外のコスト削減につながる修繕を計画し、実行されたい。

業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案されている（確認事項42）

・感染症の基本的予防保全対策	3	・館の出入口、各階に手指消毒液を設置するとともに、利用者へ手洗いの注意喚起を掲示しています。 ・嘔吐物処理キットを設置しています。	3	感染症の基本的予防保全対策を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・ウイルスとの共存を見据えた新たな感染拡大防止策	3	・枚方市感染症予防計画に則って施設運営を行っています。	3	必要に応じた感染拡大防止策を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】

枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項43）				
・情報の公開に関して公平性・透明性・迅速性をもって適切に対応	3	・枚方市情報公開条例に則り迅速に適切に対応します。	3	情報公開に適切に対応しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・利用者アンケートの結果など自発的な情報開示	3	・アンケート結果、回答は施設に掲示し、ホームページに掲載もしています。	3	利用者アンケートの結果を開示しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

個人情報保護法及び関係法令の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項44）

・個人情報の取り扱いガイドラインを遵守	3	・個人情報の取り扱いガイドラインを遵守し運営を行っています。	3	個人情報の取り扱いガイドラインを遵守しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・年一回の個人情報保護研修の受講	3	【センター共通】 ・令和8年3月個人情報保護研修を実施予定 【図書館共通】 ・個人情報保護研修はさだ8月実施済、牧野10月実施予定	3	実施予定の研修については、下半期に適正に実施されたい。
・年一回の個人情報保護チェックシートの活用	3	・年1回個人情報保護チェックシートに基づき、施設内の個人情報保護体制のモニタリングを実施しています。 【センター共通】 令和8年3月の個人情報保護研修時に実施予定 【図書館共通】 ・12月個人情報保護に関する内部監査実施予定	3	下半期に適正に実施されたい。

【緊急時における対策に関する事項】

施設（監視盤等）の状況を踏まえ、緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項45）				
・危機管理マニュアルを隨時更新し、適切に対応できるよう活用	3	・危機管理マニュアル令和6年7月更新。職員全員に配布しています。	3	危機管理マニュアルを随时更新しており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・安全に関する内部監査の実施	3	・11月安全管理推進室による内部監査を実施予定	3	下半期に適正に実施されたい。
・安全管理担当者を配置し、「全国安全管理担当者会議」で情報共有	3	・安全管理担当者を配置しています。 ・7月、9月に安全管理担当者会議を実施しました。 ・11月全国安全管理担当者会議で取組事例を共有予定	3	安全管理担当者を配置し、安全管理担当者会議を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項46）

・災害発生時の適切な対応について、対応フロー図を作成し、施設スタッフへの周知徹底、実践的な訓練の実施	3	・危機管理マニュアルを全員に配布し読み合わせを行っています。 ・火災、地震、風水害、怪我・急病についてそれぞれ対応フロー図を作成し、職員間で共有、周知を徹底しています。 ・災害発生時に適切な対応が実現できるよう、年2回実践的な訓練を行っています。	3	対応フロー図を作成・周知し、適切な訓練を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・日々の危機管理体制の確認	3	・危機管理体制を毎日更新掲示し朝礼時に共有しています。	3	日々の危機管理体制の取り組みは、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・非常時、緊急時は市へ報告し、迅速な対応・解決につなげる体制整備	3	・非常時、緊急時には速やかに市へ報告し、迅速に対応・解決できる体制をとっています。	3	緊急時等は市へ報告し、迅速な対応・解決につなげる体制を整備しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・「緊急連絡網」を整備し、緊急時における連絡体制の構築	3	・緊急連絡網を作成し、所轄課に提出しています。	3	緊急連絡網を整備し、緊急時における連絡体制の構築しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項47）

・「リスク分担表」に則った責任分担を理解している	3	・原則「別表1 リスク分担表」に従います。	3	リスク分担表に従った運営を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
--------------------------	---	-----------------------	---	---

【その他】

高齢者・障害者サービスを維持・向上させる具体的な取組みについて提案されている（確認事項48）

・施設のバリアフリー化やピクトグラムを用いた掲示案内の増設	3	【さだ】 ・授乳室にピクトグラムの表示を追加しました。 ・フレイリーム入口の段差を解消するためのスロープを購入しました。 【牧野】 ・可動式のスロープで段差に対応しています。 ・ピクトグラムは引き続き必要箇所があれば増設します。	3	施設のバリアフリー化やピクトグラムの増設を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・生涯学習市民センターとして、講座実施や高齢者をはじめとする様々な人の活躍の場の創出、平等な情報伝達方法の提案といった取組み	3	・豊富な知識、経験、優れた技術を講師として生かしていただけるよう、講師紹介カードの提出をご案内しています。 ・老眼鏡・車いすを継続して設置しています。 ・耳の不自由な方のために筆談ボードを設置しています。 【さだ】 9月「エンディングノート講座」を実施 定員20人 参加者21人	3	高齢者向けの講座を行うなど高齢者をはじめとする様々な人の活躍の場の創出等に向けた取組みを行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・図書館として、認知症にやさしい図書館や高齢者サービスの維持向上、障害者サービスの維持向上といった取り組み。	3	・リーディングトラッカー、老眼鏡、筆談ボードを継続して設置しています。 ・やさしく読みやすい本「LLブックコーナー」を継続して設置、バリアフリーの理解にも活用していただいている。 ・「認知症にやさしい図書館ガイドライン」をもとに認知症に対する理解、認知症の方との接し方をスタッフで研修しています。認知症についていつでも相談できるよう地域包括支援センターと連携できるよう全スタッフに周知しています。 ・高齢者サービス、障害者サービスとして車いすを継続して設置し、定期的にメンテナンスを行い緊急時に備えています。 【さだ】 ・令和8年1月地域包括支援センターによる「認知症予防講座」を実施予定 ・高齢者の負担軽減を目的に、一般書架の最下段への配架を無くしました。 【牧野】 ・文字が読み辛くなる高齢者へ大活字本を紹介したり、電子図書館の文字サイズ変更や音声読み上げ機能の案内を行っています。また、新設の予約棚はなるべく最下段への配架を避けるよう量を見ながら調整してまいります。	3	老眼鏡やコミュニケーションボード等の設置、また、認知症にやさしい図書館ガイドラインの活用などは、本市要求事項水準を満たしており、事業計画通りに運営されると判断できる。両施設ともに利用しやすい配架を心がけており、継続的に取り組みたい。下期に実施予定の事業は効果検証も含め適切に実施されることを期待する。

施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項49）

・従来層+aに向けたデジタル媒体のさらなる活用	3	・YouTubeの配信機能を活用しています。 ・ホームページからの講座・イベント申し込みを実施しており、インターネット世代からのイベント申込も徐々に増加しつつあります。また、初めて来館される方に向けて、最寄り駅からセンターまでの行き方などを紹介したYouTube動画をホームページのアクセス欄にはめ込んでそのまま動画を視聴できるようにしています。	3	Youtube等のデジタル媒体を活用しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
-------------------------	---	--	---	---

・様々な手法を駆使した積極的な連携講座の実施	3	【さだ】 ・8月に近隣の障害者就労施設と連携して「さだマルシェ in summer」を実施 【牧野】 ・市内のものづくり企業との協働した講座やイベントを検討しています。	3	周辺事業者等と連携したイベントを実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・地域を巻き込んだ広報物の刷新・作成	3	・今後予定されている照明のLED化や図書館の自動貸し出し機の設置後に、パンフレットの刷新を検討予定 【さだ】 ・さだよりを光善寺駅構内のチラシラックや掲示板、近隣の商店に配架しています。 ・さだよりの表紙に掲載する作品を募集しています。 【牧野】 ・まきのだよりの表紙に「枚方きりえ倶楽部」の作品を掲載しています。	3	表紙の公募を募集するなど地域を巻き込んだ広報物の作成を行っており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営していると判断できる。

指定管理者による一次評価 平均点	3.0	所管部署による二次評価 平均点	3.0
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目1(1)の評価基準

S	事業計画における提案以上に、良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3点以上4点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2点以上3点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2点未満 または「1」の評価があり、かつ、その理由が重大な内容である場合

評価項目1 業務の履行状況 (1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項の評価（所管部署）

A

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）

評価ポイントごとの評価基準	
<input type="radio"/> 適正（適切）である	
<input type="triangle"/> 一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	
<input checked="" type="cross"/> 不適正（不適切）である	

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に減少していない。／大幅に減少している場合、その理由が妥当で、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	<input type="radio"/>	問題ない	<input type="radio"/>	収支予算書と比較して収入額が大幅に減少していない。
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がない。／想定外に多く支出している費目がある場合、その理由が妥当で、今後、予定外の支出が発生するおそれがないか。	<input type="radio"/>	問題ない	<input type="radio"/>	収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がない。
・運用資金の借り入れを行っていない。／借り入れを行っている場合、その理由が妥当か。	<input type="radio"/>	問題ない	<input type="radio"/>	運用資金の借り入れを行っていない。
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	<input type="radio"/>	問題ない	<input type="radio"/>	口座管理、つり銭等の現金管理が適正に行われている。

評価項目1(2)の評価基準

S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況 (2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）

A

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準		
<input type="radio"/> 適正（適切）に実施している。		
<input checked="" type="radio"/> 一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）に実施している。		
<input checked="" type="checkbox"/> 実施していない、又は不適切な点がある		

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項3ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	<input type="radio"/>	行っている	<input type="radio"/>	再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行われている。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	<input type="radio"/>	管理している	<input type="radio"/>	指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を別の口座で管理しているで管理している。
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	<input type="radio"/>	講じている	<input type="radio"/>	個人情報保護に関し必要な措置を講じている。
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	<input type="radio"/>	遵守している	<input type="radio"/>	労働基準法等の労働関係法令を遵守している。
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	<input type="radio"/>	行っている	<input type="radio"/>	職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っている。
・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しているか。	<input type="radio"/>	管理・保存している	<input type="radio"/>	文書を適正に管理・保存している。
・募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	<input type="radio"/>	行っている	<input type="radio"/>	環境への配慮が適切に行われている。
・適切な保険に加入しているか。	<input type="radio"/>	加入している	<input type="radio"/>	適切な保険に加入している。
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記しているか。	<input type="radio"/>	明記している	<input type="radio"/>	指定管理者名と設置者名を表示・明記している。
・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組まれ）ており、募集要項13ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	<input type="radio"/>	現在の障害者法定雇用率は、民間企業において2.5% 令和7年6月1日現在 【小学校集英社プロダクション】 代表企業の障がい者雇用率は2.32%で不足数が1人の状況です。 引き続き法定雇用率の達成に向けて採用活動をすすめながら会社全体で取り組んでいます。 【図書館流通センター】 3.00%で達成しています。 【長谷工コミュニティ】 平成3年に特定子会社を設立し、平成21年には「関係会社特例制度（グループ摘要）」の認定を受けています。グループ全体での障害者雇用率は2.54%で、法定雇用率を達成しています。	<input type="radio"/>	障害者雇用率が一部未達成ではあるものの、達成に向けて取り組まれており、障害者差別解消に関する取り組みが行われている。
・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	<input type="radio"/>	取り組んでいる	<input type="radio"/>	利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいる。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	<input type="radio"/>	報告している	<input type="radio"/>	事業報告書等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されている。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	<input type="radio"/>	報告している	<input type="radio"/>	実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されている。

評価項目1(3)の評価基準

S	全ての項目が適切に実施されており、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適切に実施されている	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適切に実施されている	△が1個以上
C	不適切な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目1 業務の履行状況 (3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項の評価（所管部署）

A

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○ 適正（適切）である	
△ 一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	
× 不適正（不適切）である	

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。	○	事項はない	○	応募の資格に抵触する事項はない。
(監査報告書等) ・会計手続きが適正に行われていることが確認できたか。	○	適正に行われている	○	会計手続きが適正に行われている。
(監査報告書等) ・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。	○	されていない	○	事業の存続に関わる異常事項が指摘されていない。
(貸借対照表) ・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。	○	適正である	○	資産・負債の中に大きな前期比増減がない。
(損益計算書等) ・安定した収益をあげられているか。（赤字となっていないか。）	○	適正である	○	安定した収益をあげられている
・施設の収支状況（自主事業の収支を含む）が安定しているか。（赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。）	○	適正である	○	安定していることを確認した。
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	要素はない	○	団体の経営に影響する要素はないことを確認した。

評価項目 2 の評価基準			
S 継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる		
A 継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○		
B 一部改善が必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が1個以上		
C 不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上		

評価項目 2 業務の継続性・安定性の評価（所管部署）

A

3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント

<p>指定管理期間3年目の今期も、安心・安全な施設運営と文化創造の支援をおこない、地域の活性化に貢献できるよう努力しています。</p> <p>第1回利用者アンケート満足度調査にて普通以上の回答については諸室・ロビー・図書館内フロアの満足度(さだセンター98.21%、さだ図書館98.73%)(牧野センター98.8%、牧野図書館98.7%、牧野北分館98.5%)と高い水準で回答をいただきました。窓口及び業務対応としての回答も(さだセンター99.19%、さだ図書館99.50%)(牧野センター99.8%、牧野図書館100%、牧野北分館98.6%)と高い水準で回答をいただきました。諸室に対する不満の声の中で施設設備、備品の老朽化から来るものや新調してほしいとのお声をいただきました。利用者の安全・安心を最優先に考え、設備の修繕や備品の入れ替えを優先順位を設けて対応いたします。</p> <p>施設稼働率に関しては、諸室が使いやすくなるような備品の設置や、職員による具体的な諸室の利用方法の提案により、利用率の低い諸室の利用率が徐々に向上来ていますので、引き続き積極的な提案を進めています。</p> <p>自主事業に関しては、昨年度に引き続き定期的に夜間開催の事業を実施し、昼間に参加が難しい層から好評をいただいている。講座で学んだ知識や情報が普段の生活にいかせる再現性の高い講座を中心に開催しました。それらがきっかけとなり、生涯にわたる学びを求めて継続的にセンターに足を運んでくださることを目標とし、今後も事業を企画・開催していきます。</p> <p>課題としては、情報発信をより広く届けるためのネットワークの拡大が挙げられます。牧野の館内装飾やさだマルシェのように地域とのつながりを大切にしつつ、それらをセンターから発信することで可能性を広げていけるように努力していきます。</p> <p>図書館では子どもたちが大好きなおりがみ、ぬりえを通して楽しみながら季節感、日本の行事を知つてもらいたい図書館資料の貸出につながるように努めています。児童の貸出冊数は上半期昨年度対比でさだ114.5%、牧野102.6%、利用人数は昨年度対比でさだ126.1%、牧野112%となっております。(牧野は9月に10日間休館のため4月～8月での対比となっています。) 今後も幼児期から図書館に親しんでもらうことにより学齢期になってからも継続して図書館に来館していただけるよう取り組んで参ります。地域のまつりであるさだ「若葉まつり」、牧野「まきの文化祭」では来館者に図書館へ関心を持ってもらえるよう、図書館からおはなしかいバル展示・パフォーマンス・貸出カード登録会等で参加しました。図書館内、ラーニングルームとも学びや読書の場所としていただけるよう、また問題解決の支えとなるような展示や講座を企画して参ります。</p> <p>施設設備全般においてはさだ・牧野両施設とも空調機器、給水設備、照明設備、自動ドア、舞台設備、消防設備などの経年劣化が進行していますが、今年度は市の保全計画に基づき、牧野施設の「照明器具のLED化及び空調設備の一部更新工事」「外壁漏水箇所の一部改修、1階ホール内壁改修工事、駆輪場他外部鉄部塗装工事」を実施頂いておりますので、工事がスムーズに進歩する様積極的に協力しています。今後の市の保全計画を鑑みながら修繕費予算を有効に執行する様、指定管理者間および枚方市との連絡・報告を正確・迅速に行う様心がけてまいります。</p>
--

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果及び総合評価

評価項目											評価結果	総合評価
1 業務の履行状況											A	A
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項											A	
(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）											A	
(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項											A	
2 業務の継続性・安定性											A	

総合評価の考え方

評価項目ごとの評価をそれぞれS = 4点、A = 3点、B = 2点、C = 1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。

ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。

点数・評価対応表															
総合評価		S			A			B			C				
評価項目 が4つの 場合	点数	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3
評価項目 が4つの 場合	SSSS	SSSA	SSSB	SSAB	SSBB	SABB	AABB	ABBB	BBBB	AACC	ABCC	ACCC	BCCC	CCCC	
評価項目 が3つの 場合	SSS	SSA	SAA	AAA	SAB	AAAB	SBBB	SSCC	SACC	ABBC	BBBC	BBCC			
評価項目 が3つの 場合	SSS	SSA	SAA	AAA	SAB	AAAB	SBB	SACC	SABC	AABC	SBCC	SCCC			

(2) 二次評価コメント

〈生涯学習市民センター〉

安心・安全な施設管理を念頭に、細やかな気配りを行っていることが、利用者満足度の高さに繋がっており、特に大きなトラブル等がなく、日々利用者目線に立った施設運営を続けていていることは評価できるものです。館内装飾等の館内の空間づくりにおいても施設職員の細やかな気配りが感じられ、老朽化した施設においても清潔で居心地のいい空間づくりを実施していることが、利用者満足度の高さの一助となっていることが伺えます。また、多角的な活動団体のサポートが、新規サークルの立ち上げやサークルの継続した活動に繋がっていることも評価できるものです。今後も市民が生涯学習を始めるきっかけとなるよう、既存の利用者はもちろん生涯学習市民センターを利用したことがない層にもアプローチする自主事業や利用者サービスの展開を期待します。

〈図書館〉

基本的な図書館業務に加え、より多くの方々に利用していただけるよう、定期的な特集展示の入れ替えや様々な年齢層に向けた多種多様な事業を展開するなど、積極的な施設運営に取り組まれていることは評価できるものです。図書館の新規登録者の増加を意識した事業もありますが、新規登録者の継続的な図書館利用につながるような事業や利用者対応を意識した図書館運営を心掛けてください。今年度中には両施設にICタグシステムの導入、予約図書受取コーナーの設置が行われます。日々の図書館業務が大きく変わる時期であり、フロアワークにおける読書相談・案内、効果的な選書の実現など、より充実した図書館運営につながる取り組みに期待します。

5 改善指示への対応状況

指示を行った時期	内 容	対応状況